

湖東・湖北

毎月第3日曜日発行

2024 10月号

Vol.179

毎日ナビ



毎日新聞湖北ブロック会 協賛
湖北ブロック会事務局 (毎日新聞彦根城東販売所)
滋賀県彦根市地蔵町 120-105 TEL.0749-26-9673
制作 / オフィスいしやま (毎日新聞大津販売)

湖北

今年で開設終了が決まっている「東京長浜観音堂」(東京・日本橋)に向源寺(長浜市高月町渡岸寺)蔵の十一面観音立像が最終出陳される。最終となる第3期は11月1日から12月1日まで。同市は2014年から毎年さまざまな形で東京への観音出陳を続けており、21年には同観音堂を開設した。首都圏でも一定の浸透が見られたとして同観音堂を閉館する。最終出陳となる十一面観音

立像は県指定有形文化財で、像高39・3センチ。頭上に11面(1面欠損)を配し、左手は曲げて水瓶を持ち、下げた右手は手の平を前に向け、直立している。全体に細身でなで肩の穏やかな体つきで表現されている。平安時代末期の作とみられ、王朝時代の志向が見て取れる。



開館時間は午前10時〜午後6時(11月24日は午後1時から)。月曜休館(祝日の場合翌日)。入館無料。【長浜通信部・長谷川隆広】最終出陳される十一面観音立像

長浜

向源寺十一面観音立像が最終出陳
東京長浜観音堂、11月から

第76回市美術展覧会
2期に分けて233点展示

長浜

「第76回長浜市美術展覧会」(毎日新聞大津支局など後援)が8、9月に2期に分けて同市大島町の長浜文化芸術会館で開かれ、入選作233点が展示された。第1期(8月30日〜9月7日)は日本画20点、洋画67点。第2期(9月13〜21日)は彫刻6点、工芸6点、書53点、写真81点。各部門の最高賞である市展賞に選ばれた、日本画は長浜市鍛冶屋町、出雲滋子さんの「少女と猫」▽写真同市細江町、堀内久和さんの「黎明」▽洋画同市南高田町、中山徳雄さんの「三島池からの伊吹」▽書同市南高田町、吉井久代さんの「古今集仮名序

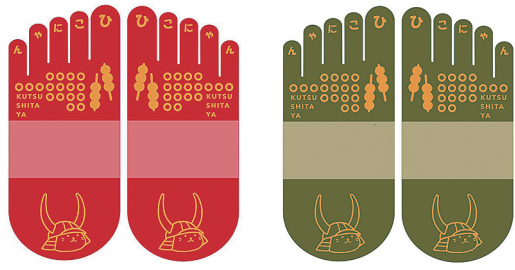


【長浜通信部・長谷川隆広】

湖東

彦根

ひこにゃん靴下3種
刺繍や滑り止め付きなど



ひこにゃん滑り止め五本指ソックス

彦根市は人気キャラクター「ひこにゃん」をPRするた

め今夏、靴下専門店を展開するタビオ(本社・大阪市浪速区)と3種類のコラボレーション企画を始めた。ひこにゃんは赤いかぶと、緑のスカーフ、もっちりした白色ポディーが特徴の、ゆるく可愛く礼儀正しい猫。コラボ第1弾として、靴下屋三井アウトレットパーク滋賀竜王店で白ベース+ゴールド刺繍、黒ベース+シルバー刺繍の線画ソックスを990円で販売した。

また9月13日から「カラーひこにゃん刺繍ソックス」を発売。レディース(22・5〜24・5センチ)1100円、メンズ(25〜27センチ)1320円。竜王店、イオンモール草津店でも買える。さらに10月11日からは「ひこにゃん滑り止め五本指ソックス」を売り出す。顔や文字などをかたどった滑り止めが足底についている。各サイズ1320円。県内2店でも販売。【彦根通信部・伊藤信司】

県立大が「リカジョ」グランプリ
女子中高生向けプログラム

彦根



第13回理科教育賞・第7回リカジョ育成賞贈呈式
公益財団法人日産財団

県立大(彦根市八坂町)の女子中高生向けプログラムが今夏「第7回リカジョ育成賞グランプリ」に輝き、横浜市で贈呈式があった。同賞は日産財団の主催。このプログラムは女子中高生の理系進路選択を支援するため2020年度に始まった。全国有数の工業県、環境先進

県、長寿県である滋賀の未来を支えてもらうと、女性の理系人材育成を目指したという。まず「迷宮大学と消えたひこにゃん」と題したイベントを開催。キャンパス内を探索しながら謎を解き、理系的思考の楽しさを学んでもらった。続いて文房具や美容家電などの職場を訪問。先輩女性から仕事の魅力ややりがいなどを聞いた。さらに大学などで色ガラス作り、衝突防止、たんぱく質などの研究体験をした。23年度の参加者アンケートでは93・7%が理系の進路選択を前向きに考えるようになった。【彦根通信部・伊藤信司】